



統計だより

第150号

発行／岡山県統計分析課

岡山県人口
1,881,315人

(令和2年12月1日現在)
岡山県毎月流動人口調査より

ごあいさつ

岡山県総合政策局
統計分析課長
難波 美津子

平素から統計調査にご協力
いただきありがとうございます。
す。

昨年は経常調査に加え、5
年に一度の国勢調査が実施さ
れました。新型コロナウイルス
感染症拡大の影響により、
調査を取り巻く環境は、例年
以上に厳しさを増したことに
存じます。調査員の方々はは
じめ、関係者の皆様方の御尽
力により、円滑に調査を実施
できましたことを深く感謝い
たします。

県といたしましても、統計
調査への理解と協力が得られ
るよう普及・啓発に一層取り
組んで参ります。

今後とも皆様方の御理解と
御協力を何卒よろしく願ひ
します。

令和2年春、秋の 叙勲受章者に勲章が 授与されました

長年にわたり公共のために
尽くされた統計調査員の方々
5名が、令和2年春及び秋の
叙勲を受章されました。受章
者の皆様、誠におめでとうご
ざいます。

(受章者の皆様の喜びのこと
ばは本誌2～3頁に掲載して
おります。)



瑞宝単光章

令和2年度 岡山県統計功労者が 表彰されました

令和2年11月9日、岡山市
内において、各大臣、岡山県
知事及び岡山県総合政策局
長から、特に統計調査に功労
があったとして、調査員と指
導員116名が表彰されまし
た。

(表彰式の様子、受賞者の皆
様について、本誌4～5頁に
掲載しております。)



令和2年度岡山県統計 グラフィコンクール 最優秀受賞者が 表彰されました

身近な統計データをグラフ
にして表現力を競う「岡山県
統計グラフィコンクール」の表
彰式が令和2年11月、岡山市
内で開催され、最優秀受賞
者8人が表彰されました。ま
た、入賞作品は、令和2年12
月に県生涯学習センターで展
示しました。

統計分析課ホームページに
も掲載しています。
(表彰式の様子、受賞者の皆

様について、本誌5～6頁に
掲載しております。)

令和3年度に実施される 主な統計調査

- 【総務省所管】
 - ・労働力調査
 - ・小売物価統計調査
 - ・家計調査
 - ・社会生活基本調査
- 【文部科学省所管】
 - ・学校基本調査
 - ・学校保健統計調査
- 【厚生労働省所管】
 - ・毎月勤労統計調査
- 【総務省及び経済産業省所管】
 - ・経済センサスー活動調査

皆様のご協力をお願ひします。



ご受章おめでとうございませす
令和二年叙勲 受章者の喜びの声

春の叙勲《瑞宝単光章》

「労を惜しまない」

国勢調査員

牧 幸夫さん
(真庭市)



役所（旧久世町役場）に勤めていたこともあり、調査担当者から農林業センサスを依頼されたのが最初でした。その後、国勢調査を依頼され、平成27年の調査まで続けました。

初めての農林業センサスは寒い時期でありました。調査票の回収は日曜日か仕事を終

えた夕方でした。雪の舞う寒い中での回収で風邪をひき、大変な思いをしたのを思い出します。

私が担当した調査地区は、私の居住集落と隣接する集落でした。仕事の関係や地域の行事等で顔見知りの方ばかりです。協力的で毎回100パーセントの回収率でした。長く続けてこられたもの地域の皆さんのおかげと感謝しています。

山間集落で、昭和45年当時は一世帯5人から6人が住んでいました。調査回数を重ねていくうちに過疎が進み、世帯数と人口が大きく減っているのを目の当たりにし、寂しい思いもしております。

調査にあたっては、調査結果が交付税の算定基礎になるなど十分に説明し、労を惜しまないことを心がけました。

今後は、調査される側になりますが、調査員が国勢調査や農林業センサス等の調査に来られたとき、気持ちよく協力したいと思っています。

春の叙勲《瑞宝単光章》

「多忙中に協力していただく」という気持ちで常に

各種統計調査員

小寺 操さん
(笠岡市)



当時住んでいた官舎の友人の御主人に声をかけていただいたのがきっかけで、統計調査員になりました。

初めての時は不安だらけでしたが、皆さんが調査に対して協力的だったので何とかできました。段々回数が増えて

くるに従い、顔見知りにもなり、電気の新針に従事していたこともあり、途中で会っても、「電気のおねえさん、今は何の調査してんの?」と声をかけてくださる様にもなり、対象事業所の方に「ご苦労様、事故に気をつけてネ」と声をかけてくださる方も多く、誇りを持って統計調査を続けてこられました。

調査に当たって心がけてきたことは、調査内容は守秘義務を守り絶対に口外しない、「多忙中に協力していただくんだ」という気持ちを常に持って、相手に対して失礼のないように対応することです。

趣味で大正琴を二十年以上習っています。発表会に出演したり施設へ慰問に行ったり仲間と楽しくやっています。また、きれいな字を書きたいと思い、筆ペン習字を習っています。年二回の展示会もあり、がんばっています。



秋の叙勲《瑞宝単光章》

「根気と努力で正確な情報をいただく」

国勢調査員

小田 睦生さん
(美咲町)



消防組合に勤務していたことでご縁のあった役場の方に依頼されて、昭和50年に初めて国勢調査に従事しました。以来、国勢調査で令和2年までの10回連続、農林業センサスで5回、経済センサス活動調査でも1回、調査員を務めてきました。

今はインターネット回答が導入され、随分進歩したと感じています。一方で、一人暮らしで不在がちの方も多くなり、調査票の回収が難しくなっています。それでも、

近所の方に声掛けをお願いするなどして、努めて100%回収を目指してきました。そのうしたご協力をいただくためにも、地域の方に顔を知っていただいていることが大事だと感じます。

歴史散歩が好きで、御神体の名前やいわれなどを調べ、ときには歴史本を片手に、近県や中部地方の神社仏閣を訪ねています。長い参道や険しい石段を越えてたどり着いたときは、喜びもひとしおです。

調査員活動でも、はじめは回答に消極的だった方に、粘り強く調査の必要性を説明して回答をお願いし、最後には「あなただから協力する」と言っていたことが強く印象に残っています。これから調査員になられる方にも、根気と努力で正確な情報をいただくことを心掛けていただきたいと思います。



秋の叙勲《瑞宝単光章》

「マラソンのゴールのような達成感」

国勢調査員

小寺 貞文さん

(岡山市)



父が、行政委員、民生委員等、地区のお世話をしていたので、声をかけられたのが、統計調査員となったきっかけでした。統計調査員として今回の国勢調査が10回目でした。農林業センサスの調査にも、何回か携わりました。

訪問した際に、「調査票できとるよ。」と言ってもらえたときはうれしかったです。やはり、統計調査員として一番の喜びは、調査票を提出する時です。マラソンでいえばゴールをした時のような感じ

で、調査期間中は結構歩いており、まさに達成感を感じる時でした。

苦労したことといえば、マンションでは、隣の人のことを聞けず、誰が住んでいるかわからなかったり、オートロックで自由には中に入れないかったり、インターフォンで部屋番号を押してから反応があるまでしばらく待たないといけないかったりと、全戸を回るのに時間がかかったことなどです。また、昼間は休みの日でないといらっしゃらないケースが多く、一方で、あまり遅い時間に訪問しても迷惑になると思い、訪問の難しさを感じました。

調査に当たり気をつけたことは、個人情報の管理です。国勢調査の時も絶対にバックは肌身離さず、そばにおいておき、車へも置きっ放しにならないよう注意を払いました。

秋の叙勲《瑞宝単光章》

「顔なじみから生まれる信頼」

各種統計調査員

白神 緑さん

(倉敷市)



市の課長が知り合いで、「時間があるなら手伝ってほしい」と声をかけられたのが、私が統計調査員となったきっかけでした。その後は、次々と、統計調査員の依頼が舞い込んできました。

統計調査員として始めたばかりの頃は、なかなかうまくいかないこともありましたが、「顔なじみ」になることで、信頼関係も生まれ、「今度は何の調査？」と声をかけていただくこともありました。様々な調査に携わったので、

個人宅だけではなく、会社への訪問もありました。未記入や不明な点等あった場合、何度でも訪ねていくことで、顔を覚えてもらえ、会社への訪問でも信頼していただける様になりました。

最近では、新築の家のポストが様々な型で、開け方がわからず、昔と異なる苦労もあります。顔を覚えてもらうというのを大切に調査を行っています。

気分転換は、長年続けているママさんバレーです。全国大会で県外への試合も楽しみの一つです。



令和2年度岡山県統計功労者・統計 グラフコンクール表彰式を開催しました

令和2年11月9日、岡山市内で表彰式を開催し、多年にわたり統計調査に尽力され、統計の発展に寄与した功績が特に顕著であった指導員5名、調査員111名の方々を表彰いたしました。

また、令和2年度岡山県統計グラフコンクールに応募のあった281点の中から最優秀賞に選ばれた6点（8名）を表彰いたしました。（敬称略）

統計功労者 優秀賞受賞者のみなさま

岡山県 統計功労者の紹介

【総務大臣表彰】



- ▽労働力調査（調査員）
 - 【倉敷市】末富優子、鳥羽周二
 - 【和気町】岩井健浩
- ▽小売物価統計調査（調査員）
 - 【岡山市】鈴木京子
- ▽2019年度経済センサス
—基礎調査（調査員）
 - 【西粟倉村】草刈桂子

▽2019年全国家計構造調査（調査員）

- 【総社市】本澤加代子
- ▽各種統計調査（調査員）
 - 【倉敷市】小前弘子
 - 【浅口市】道廣彰子

【農林水産大臣表彰】



- ▽2020年農林業センサス（指導員）
 - 【岡山市】明田正江、越迫順子
 - 坪井千恵子
 - 【赤磐市】草野えり子
 - 【矢掛町】濱崎宮子
- ▽2020年農林業センサス（調査員）
 - 【笠岡市】大山博史、笠原笙子、原田秀、藤原謙一
 - 【井原市】竹井教雄

【新見市】植田進、柴田一志、伊達信幸、札幌行則、宮地正美

- 【赤磐市】藤原大基
- 【真庭市】伊東正人、井原隆志、佐山寛、高田功
- 【美作市】井上さだ子、豊福数恵
- 【鏡野町】坂口光徳
- 【美咲町】野村弘
- 【吉備中央町】大月忠、内藤三治

【経済産業大臣表彰】



- ▽構造統計（調査員）
 - 【岡山市】織間薫、河原秀夫、竹原克子、中務裕江、芳賀洋子、樋口妙子、益田綾子、宮野加枝、安岡敬子
 - 【倉敷市】片山正子、葛間紘介

小林晃、小林裕恵、小前正信、藤原淑子、三宅京子、宮里郁江、領家千鶴子

- 【津山市】石橋千恵美、竹内傳、津高恵子
- 【玉野市】鈴木弘子
- 【井原市】三宅秀美
- 【高梁市】石井秀知、實森孝士
- 【早島町】薦田満枝
- 【吉備中央町】金光桂子





令和2年度

統計グラフコンクール最

【岡山県知事表彰】



令和2年度
統計功労者・統計グラフコンクール表彰式

（各種統計調査、調査員）
【岡山市】木下靖子、二宮敏男
【倉敷市】奥村洋子、山田秀子

【井原市】西山恒男、山下幹次
【高梁市】野村文字
【備前市】井上哲夫
【赤磐市】草野淑子
【美咲町】森岡洋省

【岡山県総合政策局長表彰】

（各種統計調査、調査員）

【岡山市】秋山京子、太田依子、小野輝男、越迫順子、戸倉明子、富田直美、中西敦子、光成知子、吉松勝美
【倉敷市】糸島博文、上原愛子、緒方恵子、小林美知子、田中恭子、友田敏美、古谷洋子、三宅日出子、山本まり子

【玉野市】村上美鈴
【笠岡市】小寺展弘、三田節子
【井原市】館原英子、田中節子
【総社市】秋山良子
【新見市】阿部均、杉井省一、坂東基
【備前市】衣笠妃登巳、草加ちひろ、服部静子
【赤磐市】坂本一生
【真庭市】石坂博志、上山修治、押目久志、小島正行、志田浩一、土井章代
【美作市】有本直紀、石田薫、野上覺士、渡邊賢治
【里庄町】岡本美知恵
【鏡野町】花房眞

【奈義町】宇谷寿栄子
【美咲町】梶尾律夫



令和2年度
統計功労者・統計グラフコンクール表彰式



令和2年度
統計功労者・統計グラフコンクール表彰式

代表謝辞

被表彰者を代表して、農林水産大臣表彰を受賞された大山博史さんが、「このような受賞の栄誉に浴し、身に余る光栄に感激しております。これもひとえに調査区の皆様のご協力と、行政関係者の皆様のご指導・ご支援のお陰と、心から感謝申し上げます。調査を通じて触れ合えた多くの方に支えられ、今日までがんばってまいりました。」と謝辞を述べられました。

岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞者の紹介

岡山県統計グラフコンクール（最優秀賞8名）

◆第1部（小学1・2年生の部）
総社市立総社小学校
2年 大久保翔太

◆第2部（小学3・4年生の部）
岡山市立大元小学校
4年 前島遼三

◆第3部（小学5・6年生の部）
総社市立阿曾小学校
6年 中坂知歩

◆第4部（中学生の部）
岡山県立
岡山大安寺中等教育学校
2年 横山可怜

◆第5部（高校生以上、一般の部）
岡山県立津山工業高等学校
2年 岡本七海

◆パソコン統計グラフの部（小学生以上）
岡山学芸館高等学校
2年 小山田幸太

伊谷夏穂
藤井幸紀



令和2年度
統計功労者・統計グラフコンクール表彰式

令和2年度

岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞作品の紹介



第1部（小学1・2年生の部）

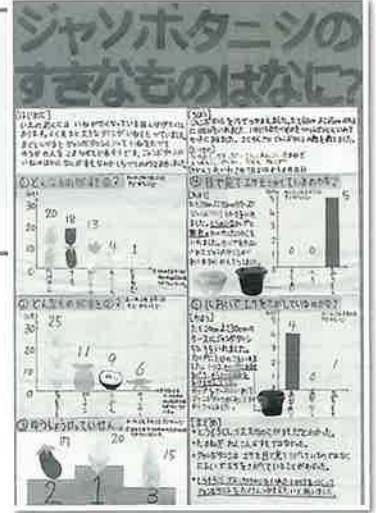
総社市立総社小学校 2年 大久保翔太

田んぼで稲を食べて農家を困らせている有害生物「ジャンボタニシ」のえさに着目した作品です。実際に「ジャンボタニシ」を捕まえて観察し、結果をグラフにまとめています。

第2部（小学3・4年生の部）

岡山市立大元小学校 4年 前島遼三

クラスみんなへのアンケート調査と、近所のお年寄りへの聞き取り調査を行って、その結果をグラフにまとめた作品です。調査項目の着眼点も高く評価されました。



第3部（小学5・6年生の部）

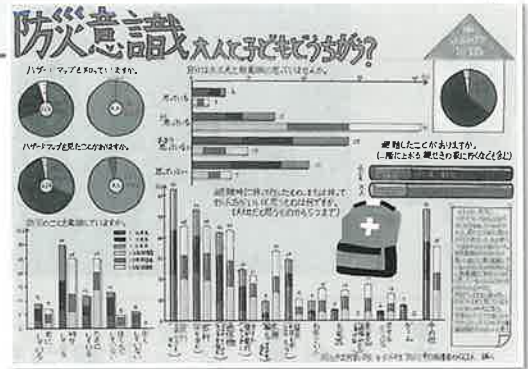
総社市立阿曾小学校 6年 中坂知歩

校内の4年生から6年生までの児童とその保護者にアンケート調査を行い、大人と子どもの防災意識についてグラフ化して、その違いを明らかにした作品です。グラフの色使い・明暗・立体感の表現もわかりやすく、見る人に伝わりやすい作品です。

第4部（中学生の部）

岡山県立岡山大安寺中等教育学校 2年 横山可怜

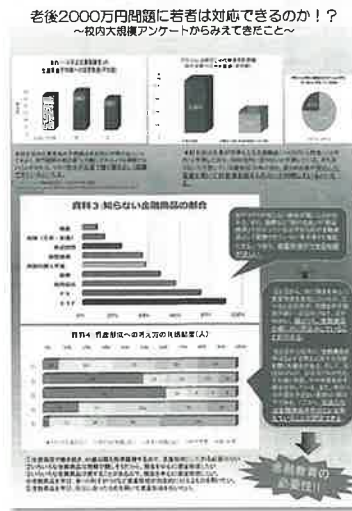
高齢者ドライバーの免許返納率の現状について考察した作品です。75歳以上の運転免許返納率については全国比較もしながら、岡山県の現状を明らかにするとともに、「おかやま愛カード」の取組についての提案もしています。



第5部（高校生以上、一般の部）

岡山県立津山工業高等学校 2年 岡本七海

作品全体を淡い色で表現し、数字を大きく見やすく描き、伝えたい内容を絞り、また、「誰にでも愛する人と安心して暮らす権利がある」「知っていくことから始めていくべき」というまとめにも説得力がある点が、審査員に高く評価されました。



パソコン統計グラフの部（小学生以上）

岡山学芸館高等学校 2年 小山田幸太、伊谷夏穂、藤井幸紀

興味深くも難しいテーマを取り上げ、生涯賃金の予想額や金融商品に関する知識などについて、校内で大規模なアンケート調査を実施し、その結果から、金融教育の必要性を訴えた作品です。落ち着いた色づかいで見やすく描かれ、グラフを効果的に使って表現されています。



統計調査員として安全に調査を行うために

◆調査を始める前に

調査担当区域を巡回し、次のような点に注意して、あらかじめ区域の状況を把握するようにしましょう。

- ①夜間、街灯がとぎれているなど薄暗い場所はないか
- ②人通りの少ない場所はないか
- ③道路工事などの工事現場や資材置き場はないか
- ④犬等を飼っている家や事業所はないか
- ⑤橋や踏切等の渋滞が起こりやすいところはないか

自宅から調査担当区域までの交通機関の種類、所要時間などを調べ、無理のない訪問計画を立てましょう。また、毎日の訪問予定は家族に知らせ、予定に変更があった場合は、その都度、家族へ連絡しましょう。天気予報等を確認し、気象の変化にも注意しましょう。

◆体調に気をつけましょう

体の調子が悪いときは無理をしないで、よくなってから出かけるようにし、常に健康に気をつけましょう。

◆調査対象への訪問は、なるべく昼間に済ませましょう

調査対象への訪問はなるべく明るいうちに訪問できるように努めましょう。やむを得ず、夜間に訪問する場合は、暗い道や人通りの少ない道を避ける、適宜反射材やライトを利用するなど、十分に注意しましょう。

◆飼い犬に注意

犬を飼っている調査対象を訪問する場合は、不用意に犬に近づいたり、頭をなでるなどして犬を刺激してかみつかわないように注意しましょう。犬が人に傷を負わせるくらい強くかむときには、いくつかの理由があります。

- ・縄張り意識による攻撃本能
- ・恐怖心からの防衛本能
- ・飼い主や自分を守るための攻撃行動

また、チワワのような小型犬でも、大型犬にアタックして大けがをさせることもありますので、犬種や大きさでかみつきやすいなどの断定はできません。

万が一、犬にかまれた場合

は、水道水の流水でしっかりと洗浄した上で、アルコールなどで咬傷箇所を消毒して炎症予防のため冷却し、止血のために高く上げた状態で圧迫し、整形外科などの病院をできるだけ早く受診してください。

◆自転車を使用する場合には、自転車保険への加入をご検討ください。

自転車は身近で便利ですが、事故に巻き込まれてしまうと可能性もある乗り物です。例えば、自転車に乗っていて他の人とぶつかりケガを負わせると、被害者に対しての賠償責任が生じることが考えられます。

自動車と異なり、自転車には自賠責保険の制度がないため、高額な賠償を請求される場合があります。自転車保険へ加入しておくことで、自分が加害者になってしまった場合に備えることができます。なお、自転車保険への加入が義務化されている自治体は増加しており、岡山市では、令和3年4月1日に条例が施行されます。

また、原動機付自転車を使

用する場合には、任意保険への加入をご検討ください。

◆説明会参加の際にも安全に気をつけましょう

調査員としての活動には、調査票の配布及び回収だけでなく、調査員説明会等への参加も含まれます。説明会の際にも、時間に余裕を持って参加し、安全に帰宅しましょう。

◆感染症に注意しましょう

【調査活動前】必ず体温を測定して記録するようにしましょう。日頃と少しでも体調が異なるときは、約束があっても相手方に連絡を入れ、後日にさせてもらう等しましょう。

【調査活動中】

一定の距離を保ち、必ずマスクを着用しましょう。携帯用のアルコール消毒液等を持ち歩き、こまめに消毒することも有効な手段です。

また、活動中に体調に少しでも異変を感じたら、中断しましょう。

【調査活動後】

帰宅後は必ず手洗い等を行い、体調に変化がないか確認しましょう。

調査関係書類（調査票・調査員証等）の取り扱いにご注意ください！

県内で関係書類の紛失が数件報告されています。置き忘れたり、盗難等に遭ったりすることのないよう細心の注意を払ってください。万一、関係書類を紛失した時は、速やかに県や市町村の担当者に連絡してください。

★調査票は、大切な個人情報が入ったものですから、家族やほかの人の目に触れることがないように、提出まで厳重に管理してください。

★調査員証は、世帯や事業所の方が見て、調査員であることを確認し、安心して調査に回答していただけるように用意したものです。世帯や事業所を訪問する際など、調査活動中は必ず携帯してください。また、「かたり調査」に悪用され、第三者へ被害を与える可能性がありますので、紛失しないでください。

社会生活基本調査が実施されます。

【調査の目的】

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び余暇時間における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにする国の統計調査です。（5年に一度実施）

【調査の期日】

令和3年10月20日現在（ただし、生活時間については、10月16日から24日までの9日間のうち、調査区ごとに指定された連続する2日間）

【調査の対象】

無作為に選定された全国約9万1千世帯の10歳以上の世帯員約19万4千人

【調査事項】

1日の生活時間配分や過去1年間の自由時間における主な活動（スポーツの活動の状況、趣味・娯楽活動の状況等）など

【調査の方法】

県知事が任命する調査員が調査票を世帯ごとに配布し、世帯が調査員へ調査票を提出又はオンラインで回答する方法により実施します。

【利活用状況】

「仕事と生活の調査推進のための行動指針」や「少子化社会対策大綱」、「男女共同参画基本計画」など男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス関係の各種施策の数値目標や基礎資料、子育て支援、スポーツ・文化振興など地方公共団体における各種施策の基礎資料などとして幅広く活用されます。

【留意事項】

現在、新型コロナウイルス感染症について、その動向を注視しているところであり、令和3年社会生活基本調査の実施に向けては、令和2年国勢調査や労働力調査などの実施状況を踏まえた上で、必要に応じて、柔軟な対応を図ることとしています。

経済センサスー活動調査が実施されます。

【調査の目的】

我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状態を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とする各種統計調査を行う際の母集団情報の整備を図ることを目的に実施します。

【調査の根拠】

統計法に基づく基幹統計調査として実施します。

【調査期日】

令和3年6月1日現在

【調査対象】

〈甲調査〉

すべての事業所・企業（ただし、個人経営の農林漁業者等を除く）

〈乙調査〉

すべての国及び地方公共団体の事業所

【主な調査事項】

〈基礎項目〉

名称、電話番号、所在地、経営組織、従業員数、主な事業内容など

〈経理項目〉

資本金等の額、外国資本比率、売上（収入）金額、費用総額、費用項目など

【調査の方法】

〈調査員調査〉

調査員が事業所・企業に調査票を配布し、インターネットによる回答又は調査員が調査票を回収します。

〈直轄調査〉

国が調査票を配布し、国・県・市がインターネットによる回答又は郵送により調査票を回収します。

【調査結果の活用】

国の各種行政施策のほか、地域の産業振興、商店街や中心市街地の活性化など地方公共団体の各種行政施策、民間企業における経営計画の策定などの基礎資料として広く活用されます。

発行・お問い合わせ先

岡山県総合政策局統計分析課
〒700-8570
岡山市北区内山下二丁目4-6
◆TEL 086-226-7258
◆FAX 086-221-8240
◆Email: toukei@pref.okayama.lg.jp
◆ホームページ
<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/15/>

統計の信頼性と正確性の確保に向けて

統計調査員は、統計調査の仕事の中でも最も基本的かつ重要な部分を受け持っています。
統計調査員一人ひとりの取り組みが統計に対する信頼性や正確性を左右し、ひいては、それを利用して行われる施策の方向性にも影響を与えることとなります。

適正な統計調査の実施をお願いします!!